

韓国の国立大学における教養科目の 日本語教科書語彙分析

金晟均・瀧口恵子・岸江信介

Analysis on Vocabulary in the Textbooks for Japanese as Part of
General Education adopted in National Universities of Korea

Kim Seong-Kyounⁱ Takiguchi Keikoⁱⁱ Kishie Shinsukeⁱⁱⁱ

Abstract

Studies on Japanese textbooks in Korea have been focused on or limited to the high school textbooks for Japanese that are customarily chosen in accordance with the guidelines or “curricula” made by the Ministry of Education. The purpose of this paper, acknowledging such limitations, is to investigate the difference in vocabulary or lexicon used in the university textbooks for Japanese as part of general education to help students learn about Japan and Japanese.

University textbooks unlike high school ones have no definite guidelines when selected, so as to make difference or irregularity with regards to vocabulary or lexicon. This paper compared and analyzed such difference of vocabulary based on a glossarial index of 1,023 basic words understood as a part of “2007 Revised Curriculum.” The textbooks to be compared are being

ⁱ 慶北大学校語学教育院外来教授

Adjunct Professor, Language Institute of Kyungpook National University

ⁱⁱ 慶北大学校語学教育院招聘教授

Visiting Professor, Language Institute of Kyungpook National University

ⁱⁱⁱ 徳島大学総合科学部教授

Professor, Faculty of Integrated Arts and Sciences, The University of Tokushima

used in five national universities having a Japanese department.

As a result, 54.1% is the highest rate for vocabulary agreement of textbook comparison while the least is 26.2%. It proves a great discrepancy in selecting and using textbook vocabulary.

1. はじめに

韓国における日本語教科書の分析に関する研究は、これまで高校で用いられる教科書を対象としたものに集中している。高校の日本語教科書の場合には、指導目標、指導内容、評価など教授法に関わるものや、学習方法など、教育人的資源部¹が定めた指針(「教育課程」)にもとづいており、この線に沿って教科書を作成することが奨励されてきた。ところが、現実的な問題として、カリキュラム上、細部にわたる事項を勘案して教科書を作成するのはさほど容易なことではない。そのため、現行教科書の現状把握を行った上で内容を改善するための調査が行われてきた。とりわけ文法、文型、語彙、漢字等の分野で日本語教科書を対象にした分析が進められている²。

一方、大学では、教養科目として位置づけられている日本語関連科目のなかで用いられる日本語教科書(以下「教養教科書」と称す)の場合、高校の日本語教科書のような作成基準が特に設けられてはおらず、各大学の日本語学科の教員によるものや、日本語学習教材として出版社が作成したものをそのまま教科書として使用しているのが現状である³。各大学の教養教科書の内容や構成はそのため多種多様であり、学習内容にかなりの違いが生じていると見られるが、この点についての分析的研究は極めて少数である。

大学の教養科目で日本語を受講しているか、或いは受講したことのある学生を対象に学習経験の有無に関する調査結果を報告した代表的なものとして、明聖龍・金光泰(2000)、李恵真(2000)、박은희(2002)、김활란(2005)等が挙げられる。明聖龍・金光泰(2000)では韓瑞大学(忠清南道)で教養科目の日本語を選んだ学生627人を対象に調査し、学習経験がある学生は233人(35.6%)、経験のない学生は405人(64.4%)であったと報告している。同様に李恵真(2000)では世宗大学(ソウル市)で教養科目の日本語を受講している学生73人を対象に行い、学習経験のある学生は26人(35.6%)に対し、経験のない学生は47人(64.5%)、박은희(2002)では東明情報大学(釜山市、現、東明大学)の日本語学科1・2年生の学生762人を対象に行い、大学入学前の日本語学習経験が「ある」と答えた学生が30.9%、「ない」と答えた学生が69.1%だったと報告している。いずれの調査結果においても「初めて日本語を学習する」と答えた学生が6割を超えている。また김활란(2005)では、慶熙大学(ソウル市)で教養科目の日本語を受講している学生172人を対象に

¹ 2008年2月25日、李明博政権誕生と共に「教育科学部」と名称が改められた。

² 趙南星他(2006『日本語教育Ⅰ』日本語学シリーズ4(보고서):245~248)参照。

³ 「高等教育法」というものがあるが、これは高等教育の体系に関する法律で大学の教育内容に関する具体的な指針は全くない。

行った日本語の学習歴に関する調査結果として「6ヶ月未満」が93人(54.1%)、「1年未満」が28人(16.3%)だったことに触れ、大学入学後、教養科目の日本語に接し、日本語を初めて学習する学生が圧倒的に多いことを指摘している。

2. 先行研究と本稿の目的

韓国における第二外国語教育は、大学受験を目指したカリキュラム構成の色彩が濃く、高校では通常1～2年の期間で行われている。この間に日本語を学んだ学生がいるにせよ、上述のように各大学での調査結果では概ね6割以上が教養科目の日本語を通じて初めて日本語に接するという結果であった。

大学での教養教科書もこういった背景を念頭に置いて作成、或いは採択される必要がある。事細かく基準が設けられている高校教科書でさえその内容に差が見られるという事実を考慮すると、まったく作成に関する基準がない教養教科書の場合、その内容はもちろん、とりわけ教科書で使用する語彙にも相当の差が見られるのではないと思われる。

教養教科書を対象にした調査研究は先述のように極めて少なく、管見では李恵真(2000)と黄善玉(2005)の二つの論考しか見当たらない。

李恵真(2000)はソウルにある高麗大、成均館大、世宗大、中央大、韓国外語大の私立5大学で使用されている教養教科書(各大学の日本語学科の教員が執筆したもの)5冊を対象に調査を行った。高校教育の第6次教育課程(1996～2000)で提示されたコミュニケーション能力に関係する項目を文法、文型、語彙に分け、これらを基準に各教科書を相互に比較した。特に語彙については、第6次教育課程で示された日本語基本語彙823語が各教養教科書でどの程度使用されているかを調べた。基本語彙に一致する語彙数と5種類の教養教科書で共通して現れる基本語彙数を比較した結果をまとめたものが、下の<表1>と<表2>である⁴。

<表1> 各教養教科書と6次基本語彙数との一致率

大学名	高麗大	成均館大	世宗大	中央大	韓国外大	平均値
一致語彙(語数)	504	572	600	543	512	546.2
語彙一致率(%)	61.2	69.5	72.9	68.0	62.2	66.8

<表1>を見ると全般的に一致率が高く、いずれも60%を超え、平均一致率は66.8%にもなる。中でも成均館大と中央大は7割に近い一致率を示し、特に世宗大

⁴ <表1>は筆者(金晟均)がまとめたもので<表2>は李恵真(2000:67)より引用。

は 72.9%という高い一致率を見せている。この数値は<表 4>で示した高校日本語教科書の語彙一致率 73.0%とほぼ同じである。

<表 2> 複数の教養教科書に共通する 6 次基本語彙数

教科書数(種類)	5	4	3	2	0
共通語彙数(語)	280	152	126	57	115

<表 2>は基本語彙が 5 大学の教養教科書のうち何種類に共通して現れているのか、その種類と共通する語彙数を示したものである。左端の「5」は教養教科書 5 冊のいずれにも現れた基本語彙で、その数が 280 語、「2」は教養教科書 5 冊中 2 冊に共通した基本語彙数が 57 語であったということを示している。この分析で 5 冊の教養教科書に全く現れなかった語は基本語彙 823 語中 115 語で 14%、5 冊全てに共通して現れた語は上述のように 280 語で 34%であることが分かる。

次に黄善玉(2005)は第 7 次教育課程(2000~2007)で提示された基本語彙 832 語を基準に、高校日本語教科書 6 冊と、いずれもソウルにある高麗大、明知大、梨花女子大、中央大、韓国外国語大の私立 5 校の教養教科書の使用語彙、基本語彙一致率、品詞別分布率等を比較している。その結果をまとめたものが下の<表 3>と<表 4>である。

<表 3> 各教養教科書と 7 次基本語彙との一致率⁵

大学名	高麗大	明知大	梨花女子大	中央大	韓国外大	平均値
総語彙数	920	909	771	1,049	1,173	964.4
一致語彙数	509	504	420	550	456	487.8
語彙一致率(%)	55.3	55.4	54.5	52.4	38.9	51.3

<表 3>の総語彙数から見ると、梨花女子大だけが 7 次基本語彙数 832 語に及んでいないが、他 4 校は基本語彙数より総語彙数が多いものの、一致率は 55%近くにまで落ち、特に韓国外国語大の場合には総語彙数が最多でありながら一致率は最も少ない 38.9%と、先の李恵真(2000)による 5 年前の調査に比べて 23.3%、そして語彙一致率の平均値も 66.8%から 51.3%のように 15.5%も下がっている。基準が違うのでこれら 2 つのデータを単純には比較できないが、このような変化が起

⁵ 黄善玉(2005:44)の<表15>を、筆者(瀧口)が便宜上まとめ直した。

きた背景には5年前に比べ、より高い外国語能力を養うために教養科目であっても専門性のある語彙が盛り込まれた教科書が作られるようになったことが一因となっているものと思われる。

<表4> 5大学教養教科書と高校日本語教科書6種類の品詞別分布平均値比較表⁶

総語彙数		5大学	高校6種
		964.4	923.2
品 詞 別 分 布 率 (%)	名詞	58.2	54.5
	動詞	17.0	19.7
	形容詞	6.0	6.7
	形容動詞	3.3	2.9
	副詞	6.1	5.6
	連体詞	0.7	0.7
	接続詞	0.7	0.8
	感動詞	1.4	2.2
	助動詞	1.1	1.1
	助詞	3.3	4.0
	連語	0.3	0.3
	接頭語	0.3	0.2
	接尾語	1.4	1.2
7次基本語彙との平均一致率(%)		50.6	73.0

<表4>は5大学の教養教科書と高校教科書6種類に使用されている語彙をすべて拾い出し、それぞれ品詞の占める割合の平均値と、基本語彙と一致する単語数の平均値を示した表である。品詞ごとに両者を各々比べてみるとさほど大差がないように見えるが、全体から見た基本語彙との平均一致率では20%以上の差を生んでいる。この平均一致率が教養教科書50.6%より高校教科書73%の方が高いのは当然の結果だと言えるが、大学の教養科目で初めて日本語学習を始めたという学

⁶ 黄善玉(2005:28, 39)の<表8>と<表12>を筆者(金晟均)がまとめたもの。

生が6割以上に及ぶという先の調査結果を勘案すれば、教育部で選定した基本語彙を無視することはできない。

これら先行研究では対象大学がソウル地区の私立大学に限られていたが、本稿では日本語・日本文学の学科を持つ地方国立大学5校を対象に教養教科書で使用されている語彙を調査したい。基準は2007年3月に教育部が第7次教育課程を修正・補完し、2007年改訂教育課程で提示した基本語彙1,023語(以下「改訂基本語彙」と称す)とする⁷。

なお、本稿ではソウル地区の私立大学を対象に行った先行研究と比較し、現在、地方国立大学の教養教科書では使用語彙数等がどのようなになっているのか、その実態を明らかにすることを主な目的とする。

3. 調査対象と分析方法

本稿で研究対象とする地方国立大学は慶北大学校(テグ市)、慶尚大学校(慶尚南道)、釜山大学校(釜山市)、全南大学校(光州市)、全北大学校(全羅北道)の全5校である。各大学の教養科目で使用されている日本語教科書は下記<表5>のようになっている。

一般的に教養教科書は前期に「日本語Ⅰ」を、後期に「日本語Ⅱ」を用いる。

「*」印のある大学は「日本語Ⅰ」と「日本語Ⅱ」が1冊の場合で、課をもって前半と後半とに分かれている。例えば、慶尚大学の「日本語Ⅰ」には前半の第1課～第10課が、「日本語Ⅱ」には後半の第11課～第20課が載せられている。各教養教科書の課の総数は、上から順に慶北41課、慶尚20課、釜山30課、全南10課、全北36課で、最多の慶北と最少の全南ではすでに31課もの差がある。この差は、総語彙数や語彙一致率に大きく影響するものと思われる。

分析方法だが、まず改訂基本語彙1,023語(本稿末に改訂基本語彙の集計結果を語毎に掲載)を品詞別に分け、品詞別語彙数から品詞別構成比率を調べる。同

⁷ 具体的な語彙は本稿後付語彙資料参照。改訂教育課程における語彙選定の基準に関しては詳細な言及がないため、参考までに第7次教育課程でのものを以下に記す。(황은주(2002:11~12)より引用)

- ① 学習者が能動的に活用でき、受動的に理解できる語彙を最大限選定する。
- ② 特殊な専門用語や一時的、又は歴史的・文化的特殊性を表す語彙は避ける。
- ③ 地方特殊性を表す語彙は避け、標準語彙を選定する。
- ④ 対象が高校生であることを考慮し、学習者の学校・家庭・社会生活の中での使用頻度が高い語彙を選定する。
- ⑤ 外国語における造語の基本規則を学び、語彙力が拡大できるよう基礎になる語彙を選定する。
- ⑥ 韓国文化と外国文化の基礎状況に関係ある語彙を選定する。

じ方法で各教養教科書の使用語彙においても総語彙数(異なり語数)から品詞別単語数及び品詞別構成比率とこれらの平均値を求めた。次に改訂基本語彙を基準にして各教養教科書と一致した単語を品詞別に分け、各数値から比率や平均値を調べる。各教養教科書に占める改訂基本語彙の割合、種類別共通語彙⁸及び種類別共通語彙率を算出する。これらのデータを参照しながら、各国立大学の教養教科書で使用している語彙について見ていくことにする。

＜表 5＞ 大学別教養教科書⁹

大学名		教科書名	課の 総数	内 容 構 成	出版社 (出版年度)
慶北 大学	I	日本語 I	28	本文、基本文型、語句の説明 練習問題	J&C (2006)
	II	BASIC II	13	基本会話、発達読解、文型練習、 重要事項の説明、 練習問題、休憩タイム	J&C (2004)
*慶尚 大学	I	日本語で学ぶ	10	本文、単語と語句解説、 表現研究、練習問題、日本文化	보고사 (2005)
	II	日本・日本人	10		
*釜山 大学	I	日本語	15	本文、語彙、文法、文型練習 練習語彙	釜山大学出 版部(2006)
	II	私もできる	15		
*全南 大学	I	基礎日本語	5	基本文型、新しい言葉、文型練習、 会話練習 1・2、会話、総合練習	대학사 (2006)
	II		5		
全北 大学	I	初級日本語 新概念日本語入門	18	本文、New Words、POINT、 確認してみよう、よく聞いてみよう、 日本語で遊ぼう	시사 일본어사 (2006)
	II	生活日本語 新概念日本語初級	18		

4. 語彙分析

本稿で基準とする改訂教育課程の基本語彙 1,023 語の品詞別の割合は＜表 6＞の

⁸ 金相愛(1991)で使用した用語で、8種類の教科書全てに共通する語彙、7種類の教科書にだけ共通する語彙(8種類の教科書に共通する語彙は含まれない)のような共通語彙を言う。本稿でもこれに従い、同じ意味で用いる。

⁹ 大学名は韓国のカナダラ順。教科書名は全て日本語に訳した。

<表 6> 改訂基本語彙の品詞別語彙数と品詞別構成比率

品 詞	名 詞	動 詞	形 容 詞	形 容 動 詞	副 詞	連 体 詞	接 続 詞	感 動 詞	助 動 詞	助 詞	連 語	接 頭 語	接 尾 語	合 計
語彙数	512	210	79	32	56	10	11	15	12	40	1	3	42	1,023
構成比 率(%)	50.0	20.5	7.7	3.1	5.5	1	1.1	1.5	1.2	3.9	0.1	0.3	4.1	100

<表 7> 各教養教科書の品詞別語彙数とその比率(括弧内%)

品 詞	語 彙 数 と そ の 比 率					平均値と その比率
	慶北	慶尚	釜山	全南	全北	
名詞	626(58.0)	484(61.2)	643(58.6)	269(65.3)	547(64.0)	513.8(60.7)
動詞	200(18.5)	130(16.4)	189(17.2)	26(6.3)	136(16.0)	136.2(16.1)
形容詞	48(4.4)	44(5.6)	61(5.6)	28(6.8)	23(6.8)	40.8(4.8)
形容動詞	28(2.6)	32(4.0)	37(3.4)	16(3.9)	12(1.4)	25.0(3.0)
副詞	80(7.4)	53(6.7)	67(6.1)	18(4.4)	60(7.0)	55.6(6.6)
連体詞	6(0.6)	4(0.5)	4(0.4)	4(1.0)	2(0.2)	4.0(0.5)
接続詞	10(0.9)	8(1.0)	9(0.8)	6(1.5)	5(0.6)	7.6(0.9)
感動詞	9(0.8)	9(1.1)	6(0.5)	12(2.9)	26(3.0)	12.4(1.5)
助動詞	13(1.2)	6(0.8)	17(0.8)	2(1.5)	5(0.5)	8.6(1.0)
助詞	18(1.7)	13(1.6)	35(3.2)	15(3.6)	25(3.0)	21.2(2.5)
連語	8(0.7)	1(0.1)	5(0.5)	2(0.5)	3(0.4)	2.6(0.4)
接頭語	4(0.4)	3(0.4)	3(0.3)	2(0.5)	1(0.1)	2.6(0.3)
接尾語	29(2.7)	4(0.5)	22(2.0)	12(2.0)	10(2.9)	15.4(1.8)
総語彙数と その比率	1,079 (100)	791 (100)	1,098 (100)	412 (100)	855 (100)	847 (100)

ようになっている。名詞が全体の半分に当たる 50.0%、続いて動詞が 20.5%と、品詞の大部分はこれら名詞と動詞が占めており、続いて形容詞・形容動詞が 10.8%と続いている。

<表7>で、まず各教養教科書の総語彙数から見てみると、多い方から釜山-慶北-全北-慶尚-全南の順で、1位の釜山1,093語と2位の慶北1,079語の2校は改訂基本語彙1,023語を越えている。しかし以下、全北、慶尚、全南の3校は順に855語、791語、412語と、改訂基本語彙数との差が徐々に広がり、特に最下位の全南ではその半数にも及んでいない。全南で使用している教養教科書は<表5>のところでも少し触れたように、教科書の課の総数が他の教養教科書の半分以上しかなく、これが影響しているものと思われる。

では全体語彙数から見た品詞の配分はどのようなになっているであろうか。

改訂基本語彙の品詞比率と同じように、各教養教科書も名詞と動詞が中心となって構成されていることが確認できるが、改訂基本語彙の比率と比べると、こちらの方は全体的に名詞が多く動詞が少なめになっている。しかし総語彙数で最下位の全南の場合は他の4校とかなり異なった様相を見せている。全体からの比率を見た場合に名詞が多いほか、他の4校は形容詞の約3倍以上の数で動詞が現れているのに対し、全南の場合は動詞と形容詞がほぼ同じ比率となっている。このようなデータや総語彙数から、全南の教養教科書は日本の文化や日本語に対する基礎的な知識を養うという目的よりも、初めて日本語を勉強してみようという学生に基礎的な表現を学習させることを目標とした内容構成になっているということが読み取れる。

次に、改訂基本語彙1,023語を100%としてこれを基準にし、各教養教科書から改訂基本語彙に一致する単語を拾い出してから、それを更に品詞別に分けた、その数と比率を見てみる¹⁰。

<表8>を見ると、<表7>で総語彙数が1位だった釜山が2位に落ち、逆に2位だった慶北が1位に、また3位全北、4位慶尚だった順位も入れ替わって、総語彙数の順位と照らし合わせると1位と2位、3位と4位がそれぞれ入れ替わった形となっている。つまり、改訂基本語彙との一致数では慶北553語、釜山506語、慶尚399語、全北361語、全南268語という順位となったが、これによって教養教科書の総語彙数が多いからといって必ずしも改訂基本語彙が多く使用されているとは限らないことが分かる。

総語彙一致率で最高値を示した慶北は唯一5割を超えている。この教養教科書の特色は、他4校の教科書に比べて一般生活に関係した語彙の頻度が高く、基礎的な語彙をなるべく多く取り入れながら他の専門的な語彙も学べるような内容構成であると言えるだろう。

¹⁰ 本稿末に掲載した語彙資料参照。

<表 8> 改訂基本語彙基準の教養教科書品詞別一致数とその比率(括弧内%)

品詞種類	品 詞 別 一 致 数 と そ の 比 率					平均一致数と その比率
	慶北	慶尚	釜山	全南	全北	
名詞	269(26.3)	214(21.0)	249(24.3)	150(14.7)	177(17.3)	211.8(20.7)
動詞	122(12.0)	93(9.1)	123(12.0)	24(2.3)	83(8.1)	89.0(8.7)
形容詞	35(3.4)	32(3.1)	44(4.3)	28(2.7)	19(1.9)	31.6(3.1)
形容動詞	18(1.8)	6(0.6)	1(0.1)	16(1.6)	8(0.8)	9.8(1.0)
副詞	32(3.1)	25(2.4)	26(2.5)	9(0.9)	29(2.8)	24.2(2.4)
連体詞	5(0.5)	2(0.2)	1(0.1)	5(0.5)	3(0.3)	3.2(0.3)
接続詞	4(0.4)	7(0.7)	6(0.6)	5(0.5)	5(0.5)	5.4(0.5)
感動詞	9(0.9)	1(0.1)	3(0.3)	3(0.3)	6(0.6)	5.2(0.4)
助動詞	7(0.7)	5(0.5)	10(1.0)	1(0.1)	3(0.3)	5.2(0.5)
助詞	23(2.2)	11(1.1)	26(2.5)	15(1.5)	20(2.0)	19.0(1.9)
連語	-	-	1(0.1)	-	-	0.2(0.0)
接頭語	3(0.3)	2(0.2)	2(0.2)	1(0.1)	-	1.6(0.2)
接尾語	26(2.5)	1(0.1)	14(1.4)	11(1.1)	8(0.8)	12.0(1.2)
総語彙一致数 とその比率	553 (54.1)	399 (39)	506 (49.5)	268 (26.2)	361 (35.3)	417.4 (40.8)

では、各教科書の総合語彙数から見た海底基本語彙の割合はどのようなになっているだろうか。

<表 9> 各教養教科書の総語彙数に占める改訂基本語彙の割合

	慶北	慶尚	釜山	全南	全北
総語彙数	1,079	791	1,098	412	855
改訂基本語彙一致数	553	399	506	268	361
占める割合(%)	51.3	50.4	46.1	65.0	42.2

慶北の教養教科書は<表 9>の結果においても、<表 8>で述べたような内容構成になっていると言えるだろう。<表 8>で総語彙一致数が 399 語、その比率が 39%と低い数字であった慶尚は<表 9>では 50.4%と、教養教科書の半数は改訂基本語

彙が占めていることが分かる。これによって、慶尚の教養教科書は総語彙数が比較的少ない上に改訂基本語彙が5割を占めているので、教養科目で初めて日本語を学ぶ学生に負担にならないような内容構成になっていることが分かる。一方、＜表7＞教養教科書の総語彙数と＜表8＞改訂基本語彙一致数の両者で最下位だった全南の教養教科書がここでは65.0%と1位になっている。全南の教養教科書は総語彙数が最も少ないながらも改訂基本語彙が6割以上を占めているので、すでに述べたようにこの教養教科書は初めて日本語を学ぶ学習者を意識した、言うなれば入門編のような内容構成になっているということを裏付けている。一方、釜山の教養教科書は、総語彙数が最多であるのに改訂基本語彙の占める割合が46.1%と低いので、多少難易度の高い語彙を中心に学習できるような内容構成になっていると思われる。全北の場合は、改訂基本語彙の占める割合が最少の42.2%だが、総語彙数が855語とさほど多くないので、釜山よりは多少負担の少ない構成になっていると言えよう。

改定基本語彙には含まれていないが教養教科書で使われている語彙の中には、確かに日常生活に関連があると思われる語彙が多々見受けられる。例えば「新製品、炊飯器、包装」（買い物の場面）、「だるい、倒れる、良薬」（風邪をひいた場面）、「荷物、航空便、船便」（郵便局での場面）、「江戸時代、仏教、儒教」（博物館での場面）等である。しかしこれらの語彙は日常生活において使用頻度が高く、基本的な語彙の枠組みの中に位置づけられるというよりも、むしろ社会生活において必要な語彙であり、家庭生活・学校生活という場面を特に重視して選択されている高校基本語彙には含まれていない。

次に改訂基本語彙が5大学の教養教科書にどのくらい共通して使用されているかを見てみる。

＜表10＞の種類別共通語彙数を見ると分かるように、改訂基本語彙1,023語の中で1種類の教養教科書のみに現れる語彙数は270語、2種類のみでは277語、3種類のみでは184語、4種類のみでは125語、5種類全てでは40語であった。これらの数値から種類別共通語彙率を算出すると、1種類から順に26.4%、27.1%、18.0%、12.2%、3.9%で、このうち、最少の3.9%が教養教科書5種類全てに使用されている共通語彙であり、この中には例えば「朝、洗う、行く、お茶、帰る、辛い、ちょっと」等、日常生活で使用頻度が高いと見られる語彙が含まれる。

これら1～5種類の種類別共通語彙数を合計すると896語で、この数が改訂基本語彙に占める割合は87.6%となるが、逆に残りの12.4%に当たる126語の改訂基本語彙はどの教養教科書にも全く使用されていないということになる。これには例えば「あいさつ、集まる、インターネット、硬い、川、じゃま、年賀状」等の語彙が見られる。

<表 10> 種類別共通語彙数と種類別共通語彙率¹¹

品 詞	種類別共通語彙数と 種類別共通語彙率 (%)					合計 (語数)
	1 種類	2 種類	3 種類	4 種類	5 種類	
名詞	125	132	96	72	22	447
動詞	45	68	37	25	7	182
形容詞	26	15	17	8	3	69
形容動詞	17	10	3	－	－	30
副詞	17	16	8	6	4	51
連体詞	2	1	2	1	－	6
接続詞	1	4	2	2	1	10
感動詞	6	－	1	3	－	10
助動詞	4	4	4	－	－	12
助詞	10	11	10	7	3	41
連語	1	－	－	－	－	1
接頭語	1	－	1	1	－	3
接尾語	15	16	3	－	－	34
種類別共通語彙数	270	277	184	125	40	896
種類別共通語彙率 (%)	26.4	27.1	18.0	12.2	3.9	87.6

種類別共通語彙数は多い方から 2 種類 277 語、1 種類 270 語、3 種類 184 語、4 種類 125 語、5 種類 40 語の順だが、1 位 と 2 位の差はわずかに 7 語である。上述のように改訂基本語彙 1,023 語中 896 語が実質的に使用されている語彙数であるが、1 位と 2 位を合わせると、改訂基本語彙数の半数以上に当たる 547 語で 53.5%に上る。更に、これらが種類別共通語彙数（896 語）に占める割合は 61.0%にも及ぶ。一方、5 冊の教養教科書に共通して使用されている語彙は種類別共通語彙数全体の 4.5%に過ぎない。このような結果から出現語彙にはかなりののばらつきがあることが認められた。

¹¹ 前記の注)10を参照。

5. まとめ

本稿では、先行研究の方法論を導入して、教育人的資源部(現、教育科学部)で選定した高校日本語教育における改訂基本語彙 1,023 語が、地方国立大学5校の教養科目で使用されている日本語教科書ではどの程度用いられているかという点を明らかにするため、調査・分析を行った。この結果を改めて整理すると、以下のようになる。

- ① 教養教科書の総語彙数(異なり語数)は、多い順から釜山 1,098 語、慶北 1,079 語、全北 855 語、慶尚 791 語、全南 412 語で、上位2校は改訂基本語彙数より多いが、以下3校はそれに及んでいない。総語彙数最多の釜山を100%とした場合、慶北 98%、全北 77.7%、慶尚 72%、全南 37.5%という比率で、釜山と全南には語彙数に3倍近い差がある。
- ② 改訂基本語彙と各教養教科書の各品詞の占める割合を調べた結果、両者とも名詞及び動詞が高かった。教養教科書については全体的に名詞が多め、動詞が少なめであった。また、動詞と形容詞の比率は大体3:1であったが、全南の場合だけがほぼ1:1であった。
- ③ 改訂基本語彙1,023語(100%)をもとに各教養教科書から一致した単語を抜き出し、更にそれらを各品詞に分け、一致数と一致率を調べた結果、慶北 553語(54.1%)、釜山 506語(49.5%)、慶尚 399語(39%)、全北 361語(35.3%)、全南 268語(26.2%)の順となった。1位の慶北だけが5割を超え、最下位の全南とは一致語彙数285語、一致率27.9%もの開きが見られた。
- ④ 各教養教科書の総語彙数をそれぞれ100%とした場合に、改訂基本語彙の占める割合は高い方から、全南65%、慶北51.3%、慶尚50.4%、釜山46.1%、全北42.2%であり、総語彙数と改訂基本語彙との一致数が最も低い全南の教養教科書が1位となった。
- ⑤ 改訂基本語彙の種類別共通語彙数は多い順から2種類277語、1種類270語、3種類184語、4種類125語、5種類40語で、つまり、5冊の教養教科書に共通して現れる語彙はわずか40語(3.9%)で、逆に、5冊中1冊のみか2冊程度にしか現れない語彙が547語(53.5%)にもなるということである。

以上のような分析結果から、改訂基本語彙を基準とした場合に国立大学5校の教養教科書の語彙は、共通して現れる語彙よりも教科書によって異なる語彙の方が断然多く、出現語彙がまちまちであると言える。また、各教養教科書の総語彙数に差が見られることも、学習到達度に影響を及ぼすものと思われる。

教養教科書に対する語彙分析の基準を、今回の調査では韓國の高校の改訂基本語彙としたが、次回の論考では日本の国立国語研究所で選定した基本語彙や、コーパスを利用する等、更に多角的に分析を試みたい。

6. 参考文献

- 安容柱(1999)「初級日本語学習者のための基本語彙モデル」
『日本文化学報』6号 韓國日本文化学会
(2000)「初級日本語学習者のための基本語彙調査研究—その二—」
『日本文化学報』韓國日本文化学会
- 李徳奉(1998)『日本語教育の理論と方法』 시사일본어사
- 이덕배(2006)「교양외국어 교육의 현황과 과제」『일본어문학』
한국일본어학회
- 이용백他(2006)「일본어과 기본어휘표」『중고등학교 제2외국어과
선택과목 교육과정 개정 시안 연구개발』
KICE 한국교육과정평가원
- 李惠真(2000)『교양일본어 교재의 비교 분석-의사소통기능·문법·문형·
어휘를 중심으로-』 중앙대학교 교육대학원 석사논문
- 金相愛(1991)『第5次教育課程による日本語教科書の語彙分析に関する研究』
韓國外国語大学校 教育大学院 碩士論文
- 金淑子(1994)「韓國의 日本語教育의 現況과 課題 -대학의 실태를
중심으로-」『日語日文学研究』第25集 韓國日語日文学会
(1994)「日本語教育의 教材에 대하여 -韓國人學習者の場合-」
『日本学報』33卷 韓國日本学会
(1996)「한·일어의 바람직한 교재를 위하여」『일본학보』제37집
- 金珍碩(2002)『第7次高等学校教育課程日本語Iの語彙分析に関する
研究』慶尚大学教育大学院 碩士論文
- 김활란(2005)「일본어 수업에 있어서의 문화교육의 필요성 -대학의 교양
일본어 수업의 실태 조사를 중심으로-」『日語日文学研究』
(2006)「대학 일본어 학습자의 의식조사 연구」
『日語日文学研究』제57집 韓國日語日文学会
- 教育人的資源部(2007)「고등학교 교육과정(I)」교육인적자원부 고시
제2007-79호 [별책4]
(2007)「외국어계열 전문교과 교육과정-일본어과
기본어휘표-」교육인적자원부 고시

제 2007-79 호 [별책 27]

明聖龍・金光泰(2000)「日本語学習経験の有・無による学習傾向」『日語教育』Vol. 17

韓国日本語教育学会

박은희(2002)「大学生の教養科目としての日本語学習に関する調査研究」

Journal of Cyber Business 2002 Vol. 1

斎藤明美(1996)「日本語学習者の意識構造調査研究」『人文学研究』

翰林大学人文学研究所

(1999)「日本語学習者に対する基礎調査」『人文学研究』

한림대학교 인문학연구소

(2004)「韓国における日本語教育の概観と問題点」

『日本教育研究』第6集

佐藤友則(1997)「韓国の大学の日本語学習者に対するニーズ分析」

『日本学報』第39輯 韓国日本学会

송 호(2003a)「일본어교육을 위한 기본어휘 연구-기본어휘선정

기준과 기본한자-」『일어교육』제 23 집

한국일본어교육학회

(2003b)「일본어교육을 위한 기본어휘 연구 -기본어휘

선정기준과 외래어-」『일어교육』제 26 집

한국일본어교육학회

黄善玉(2005)『第7次 教育課程 高等学校 日本語教科書 語彙研究』

中央大学教育大学院 碩士論文

황은주(2002)『「일본어 1」기본어휘 고찰:제 7 차 교육과정을 중심으로』

충남대학교 교육대학원 석사논문

辞典・辞典類

『基礎日本語辞典』(1989) 森田良行編 角川書店

『日本語教育辞典』(1982) 日本語教育学会編 大修館書店

『日本文法辞典』(1983) 北原保雄編 有精堂

『日本文法大事典』(1982) 松村明編 明治書院

【 語彙分類資料 】

日本の学校文法では一般的に名詞、動詞、形容詞、形容動詞、副詞、連体詞、接続詞、感動詞、助詞、助動詞の 10 品詞が基本になっているが、韓国での研究、分類基準によっては品詞の種類、名称などが一致しない傾向がある。

そこで、本稿では改訂教育課程の基本語彙の中に連語、接頭語、接尾語がそれぞれ分類され載せられていることから、上の 10 品詞にこれら 3 品詞を加え、改訂教育課程の基本語彙 1,023 語と各教養教科書に載せられている語彙を 13 品詞に分類する。その分類の基準を以下のように定める。

- ①基本語彙の配列は 50 音順となっている。
- ②教養教科書と一致する語彙は「○」で、そうではない場合は標示しない。
- ③外来語で「アイスクリーム」、「LDK」のようなカタカナやローマ字表記の単語、そして人名、地名、国家名等も名詞の範疇に入れる。
- ④助詞と助動詞には「～」、助語成分(接頭語、接尾語、助数詞等)には「-」で表示する。
- ⑤ 2 つ以上の品詞に分けられる語彙には「*」を付ける。
- ⑥学習用漢字は()で、意味区別のための漢字は[]で、日本の常用漢字の中で表記を勧める漢字は< >で括る。
- ⑦その他、基本語彙表に提示された標示基準に従う¹²⁾。

上記①～③は本稿で比較・分析上の便宜を図るために定めた項目で、④～⑧は改訂教育課程の基本語彙表に示されている項目である。

<表 11> 改訂教育課程の基本語彙と教養教科書の使用語彙との一致有無

	改訂高校基本語彙	慶北	慶尚	釜山	全南	全北
1	あ/ああ/あっ					
2	あいさつ					
3	アイスクリーム	○				
4	あいだ(間)	○		○	○	○
5	あう(会う)	○	○	○		
6	あう(合う)	○				○
7	あおい(青い)		○	○		○
8	あかい(赤い)		○	○		
9	あがる(上がる)					

¹²⁾ 第7次教育課程版「高等学校の教育課程(1)」教育人的資源部告示第2007-79号[別冊4]p54 参照。

10	あかるい(明るい)	○	○	○	○	
11	あき(秋)	○		○	○	
12	あく(開く)	○		○		
13	あける(開ける)	○		○		○
14	あげる(上げる)	○		○		
15	あさ(朝)	○	○	○	○	○
16	あさごはん<朝ご飯>	○		○		
17	あさって				○	
18	あし(足)	○		○		
19	あじ(味)		○	○		
20	あした/あす(明日)		○		○	
21	あそこ	○				
22	あそぶ(遊ぶ)	○	○	○		
23	あたたかい		○	○	○	
24	あたま(頭)	○	○	○		
25	あたらしい(新しい)	○	○	○	○	
26	あちら/あっち					
27	あつい(暑い)	○	○	○	○	
28	あつい[熱い]					
29	あつまる(集まる)					
30	あつめる(集める)					
31	あと(後)	○	○	○	○	○
32	アドレス					
33	あなた	○		○		
34	あに(兄)	○				
35	アニメ					
36	あね(姉)	○		○		
37	あの	○		○	○	
38	あの/あのう					○
39	あぶない<危ない>	○				○
40	あまい	○	○	○		
41	あまり	○	○	○	○	○
42	あめ(雨)	○		○	○	○
43	あら					
44	あらう(洗う)	○	○	○	○	○
45	ある[有る]	○	○	○	○	○
46	ある[或る]					○
47	あるく(歩く)	○		○		○
48	アルバイト/バイト	○	○	○	○	
49	あれ*		○	○	○	
50	あんな					
51	あんない(案内)			○		
52	いい/よい	○	○	○	○	○
53	いいえ/いえ	○		○	○	○
54	いう/ゆう(言う)	○	○	○		
55	いえ(家)	○	○		○	○

56	いかが					
57	いく/ゆく(行く)	○	○	○	○	○
58	いくつ	○	○			
59	いくら	○	○	○	○	○
60	いけない			○		
61	いけばなく生け花>					
62	いしゃ(医者)	○	○	○		
63	いす	○	○	○		
64	いそがしい				○	
65	いそぐ(急ぐ)	○				○
66	いたい(痛い)	○		○		○
67	いたす	○				
68	いただく	○				
69	いちばん(一番)	○	○	○	○	○
70	いつ	○	○	○	○	
71	いっしょ					
72	いっしょうけんめい					○
73	いっぱい	○	○	○		○
74	いつも	○	○	○		
75	いぬ(犬)	○	○	○		
76	いま(今)	○	○	○	○	
77	いみ(意味)	○	○			
78	いもうと(妹)		○	○		○
79	いや*	○			○	○
80	いらっしゃる	○	○	○		
81	いりぐち(入り口)	○				
82	いる[居る]	○	○	○	○	
83	いる<要る>	○	○			○
84	いれる(入れる)	○	○	○		○
85	いろ(色)	○		○		○
86	いろいろ			○		○
87	いわう(祝う)	○				
88	インターネット					
89	～う/よう					
90	ううん	○				
91	うえ(上)		○	○	○	
92	-ウォン	○				
93	うかがう[伺う]	○		○		
94	うける<受ける>				○	○
95	うごく(動く)	○		○		
96	うしろ(後ろ)		○	○	○	○
97	うすい	○				
98	うた(歌)	○	○	○	○	
99	うたう(歌う)	○	○	○		
100	うち(内)	○	○			○
101	うつ[打つ]					○

102	うつくしい(美しい)			○		
103	うで					
104	うどん	○	○		○	
105	うまい					
106	うまれる(生まれる)	○	○			
107	うみ(海)		○	○		
108	うら					
109	うる(売る)					
110	うるさい	○	○	○		○
111	うれしい					○
112	うん	○				
113	うんてん(運転)	○		○		○
114	うんどう(運動)	○		○		○
115	え<絵>	○	○	○	○	○
116	え/ええ/えっ	○		○	○	○
117	えいが(映画)	○		○	○	○
118	えいご(英語)		○	○	○	
119	ええと	○				
120	えき(駅)		○		○	○
121	えらぶ<選ぶ>					
122	LDK					○
123	-えん(円)	○		○	○	
124	えんぴつ		○	○	○	
125	えんりょ<遠慮>	○				○
126	お-	○	○	○	○	○
127	おいしい	○	○	○	○	○
128	おおい(多い)		○			
129	おおく(多く)	○	○			
130	おおきい(大きい)		○	○	○	
131	おおぜい	○				
132	おかあさん(お母さん)	○	○	○		
133	おかし<お菓子>				○	○
134	おかしい	○				
135	おかわり	○				
136	おきる(起きる)	○	○	○	○	
137	おく[置く]	○	○	○		○
138	おくさん/さま		○	○		
139	おくりもの<贈り物>	○		○		○
140	おくる(送る)	○	○	○		
141	おくれる[遅れる]		○	○		
142	おこす(起こす)		○	○		○
143	おこる(起こる)			○		
144	おじ/おじさん			○		
145	おじいさん	○		○		
146	おしえる(教える)			○		○
147	おす<押す>		○			

148	おそい(遅い)			○		
149	おたく(お宅)	○	○			
150	おちゃ(お茶)	○	○	○	○	○
151	おちる			○		○
152	おっしゃる	○	○	○		
153	おつり	○				
154	おてあらい(お手洗い)					
155	おと(音)	○				○
156	おとうさん(お父さん)	○		○		
157	おとうと(弟)	○		○		
158	おとこ(男)	○				○
159	おとす					
160	おととい				○	
161	おとな(大人)		○			
162	おどる[踊る]	○		○		○
163	おなか		○	○		
164	おなじ(同じ)	○	○			○
165	おにいさん(お兄さん)					
166	おねえさん(お姉さん)					
167	おば/おばさん			○		
168	おばあさん	○		○		
169	おぼえる(覚える)		○	○		
170	おぼん<お盆>	○				
171	おみやげ(お土産)					
172	おもい(重い)	○	○		○	○
173	おもう(思う)	○	○	○		
174	おもしろい		○	○	○	
175	およぐ(泳ぐ)	○	○			
176	おりる(降りる)	○	○	○		○
177	おる[居る]	○		○		
178	おわる(終わる)	○	○	○		○
179	おんがく(音楽)	○	○	○		○
180	おんせん<温泉>					○
181	おんな(女)	○				○
182	～か	○	○	○	○	○
183	～が				○	○
184	カード	○				
185	-かい<階>	○				
186	-かい(回)	○				○
187	がいこく(外国)	○				
188	かいしゃ(会社)	○		○		○
189	かいしゃいん(会社員)	○	○		○	
190	かいもの(買い物)	○		○	○	
191	かいわ(会話)	○			○	
192	かう(買う)		○	○		
193	かえす(返す)	○				○

194	かえる(帰る)	○	○	○	○	○
195	かえる<変える>	○				○
196	かお(顔)	○	○	○	○	○
197	かかる	○	○	○		
198	かく(書く)	○	○	○	○	○
199	がくせい(学生)	○			○	
200	-かげつ(ヶ月)	○				
201	かける	○	○	○		○
202	かさ(傘)			○	○	○
203	かじ(火事)					
204	かしゅ(歌手)	○				○
205	かす(貸す)	○		○		○
206	かぜ(風)	○		○		
207	かぜ<風邪>	○	○	○		○
208	かぞえる<数える>	○		○		
209	かぞく(家族)	○	○	○		○
210	かた(方)	○	○	○	○	○
211	-かた(方)					
212	かたい<硬い>					
213	カタカナ					
214	かたち(形)					
215	かつ<勝つ>			○		
216	-がつ(月)			○		
217	がっこう(学校)				○	○
218	かど(角)	○		○		○
219	かならず	○	○	○		
220	かね(金)	○		○	○	○
221	かのじょ<彼女>	○	○	○		○
222	かばん		○	○	○	○
223	かぶき<歌舞伎>					
224	かぶる	○	○			
225	かべ		○			○
226	かまう			○		
227	かみ(紙)	○		○		
228	かみ[髪]		○	○		○
229	かみ<神>	○				
230	カメラ		○		○	
231	~かも	○				
232	かよう(通う)			○		○
233	~から		○	○	○	○
234	からい<辛い>	○	○	○	○	○
235	からだ(体)	○	○			○
236	かりる(借りる)	○				○
237	かるい	○		○	○	○
238	かれ<彼>			○	○	
239	カレー					

240	かわ(川)					
241	-がわ<側>	○				
242	かわいい		○			
243	かわる<変わる>			○		
244	かわる<代わる>					
245	-かん(間)	○				○
246	かんがえる(考える)					
247	かんきょう<環境>	○				
248	かんじ(漢字)		○	○		○
249	かんたん	○				
250	がんばる	○	○	○		○
251	き(木)	○	○	○		
252	き(気)		○	○	○	
253	きいろい	○		○		
254	きえる	○				
255	きく(聞く)		○	○	○	
256	きこえる(聞こえる)	○		○		
257	きせつ<季節>			○	○	
258	きた(北)					
259	きたない	○			○	
260	きって(切手)		○			
261	きつと	○				
262	きっぷ<切符>	○				
263	きのう(昨日)	○	○	○	○	
264	きまる(決まる)		○			
265	きみ(君)					
266	きめる(決める)	○				
267	きもち(気持ち)	○	○			
268	きもの(着物)		○			○
269	きゃく(客)			○		○
270	きゅう(急)					
271	ぎゅうどん<牛丼>					
272	ぎゅうにく(牛肉)	○	○	○		
273	ぎゅうにゅう	○				○
274	きょう(今日)	○	○		○	
275	きょうしつ(教室)		○	○	○	○
276	きょうだい(兄弟)			○		
277	きょうみ					
278	きょねん(去年)		○	○		
279	きらい	○			○	
280	きる(切る)	○	○	○		○
281	きる(着る)		○	○		
282	きれい	○			○	
283	ぎんこう(銀行)		○		○	○
284	ぐあい(具合)	○		○		
285	くうこう<空港>	○	○			

286	くすり(薬)	○	○	○		○
287	くださる	○	○	○		○
288	くだもの(果物)		○	○	○	○
289	くち(口)	○	○	○		○
290	くつ	○		○	○	
291	くに(国)	○	○			
292	くもる	○				
293	くらい<暗い>		○	○	○	
294	~くらい/ぐらい	○	○	○	○	○
295	クラス			○	○	
296	クリスマス			○		○
297	くらべる<比べる>	○				
298	くる(来る)	○	○	○	○	
299	くるま(車)	○		○	○	○
300	くれる	○	○	○		
301	くろい(黒い)	○	○	○		
302	くわしい					
303	-くん(君)					
304	けいかく<計画>	○		○		
305	けいたい[携帯] /ケータイ	○				○
306	ケーキ	○	○	○	○	
307	ゲーム				○	○
308	けが	○	○	○		
309	けさ(今朝)	○	○	○	○	
310	けしき(景色)				○	
311	けす		○			○
312	けっこう[結構]	○				
313	けっこん<結婚>		○	○		
314	けっして					
315	~けど/けれど					○
316	げんかん(玄関)		○	○		○
317	げんき(元気)				○	○
318	こ(子)			○		
319	-こ<個>	○			○	
320	ご-	○				
321	-ご(語)					
322	-ご(後)					
323	こい[濃い]					
324	こいのぼり	○				
325	こうえん(公園)		○	○	○	
326	こうこう(高校)					
327	こうこうせい(高校生)		○			
328	こえ(声)	○				○
329	コーヒー		○	○		
330	コーラ	○	○			
331	ここ		○		○	

332	ごご(午後)		○	○	○	○
333	こころ(心)					
334	ごぜん(午前)			○	○	○
335	～こそ	○			○	○
336	こたえる(答える)	○		○		
337	こたつ	○				
338	こちら/こっち	○			○	○
339	コップ	○			○	○
340	こと(事)	○		○		
341	とし(今年)		○	○		
342	ことば	○				
343	こども(子ども)		○	○		○
344	この	○			○	
345	ごはん<ご飯>	○	○		○	○
346	コピー					○
347	こまかい	○				
348	こまる<困る>	○	○	○		
349	ごみ	○				○
350	こむ		○			○
351	これ*	○	○	○		
352	これから			○		○
353	ころ[頃]		○			
354	-ごろ					○
355	こわい[怖い]			○		
356	こんげつ(今月)	○		○		
357	コンサート	○	○	○		○
358	こんしゅう(今週)	○				○
359	こんど(今度)	○	○	○	○	
360	こんな	○				
361	コンビニ	○		○		
362	コンピューター/コンピュータ		○	○		
363	-さ			○		
364	さあ					
365	-さい<歳>	○				○
366	さいきん<最近>			○		
367	さいご<最後>	○				
368	さがす		○	○		○
369	さかな(魚)			○		
370	さがる<下がる>	○				
371	さき/さつき(先)	○	○			○
372	さく<咲く>	○		○		○
373	さくら			○		
374	さしみ	○			○	○
375	さそう			○		○
376	-さつ<冊>	○			○	
377	サッカー	○				○

378	ざっし	○	○	○	○	○
379	-さま/さん	○	○	○	○	○
380	さむい(寒い)		○	○	○	
381	さら				○	
382	さわる[触る]					
383	ざんねん	○	○		○	
384	さんぽ(散歩)				○	○
385	〜し	○		○		
386	じ(字)	○				
387	-じ(時)	○			○	
388	しあい(試合)					○
389	しお[塩]					
390	〜しか			○		
391	しかし		○	○		
392	しかる	○				
393	じかん(時間)	○	○	○		○
394	しけん(試験)	○		○		○
395	しごと(仕事)	○		○	○	
396	じしょ(辞書)	○	○		○	○
397	じしん<地震>		○			
398	しずか(静か)				○	
399	しぜん(自然)	○				○
400	した(下)		○	○	○	
401	したく<支度>					
402	したしい(親しい)					○
403	しちごさん(七五三)	○				
404	しっかり		○			
405	しっけ	○				
406	しっぱい					
407	しつもん			○		
408	しつれい(失礼)	○				
409	じてんしゃ(自転車)			○		○
410	じどうしゃ(自動車)	○				
411	しぬ<死ぬ>		○	○		○
412	しばらく	○	○			○
413	じぶん(自分)			○		
414	しま(島)	○				
415	しまう	○	○	○		○
416	しまる(閉まる)	○	○	○		
417	しめる(閉める)					
418	しめる[締める]	○	○			
419	しゃしん(写真)		○	○	○	○
420	シャツ		○			○
421	じゃま					
422	じゆう(自由)					
423	しゅうがく<修学>					

424	しゅうかん<習慣>	○				
425	-しゅうかん<週間>	○				
426	じゅうしょ(住所)	○	○			
427	ジュース	○				○
428	じゅうぶん(十分)	○				
429	じゅぎょう(授業)	○	○	○	○	
430	じゅく[塾]	○	○			
431	しゅくだい(宿題)	○		○		○
432	しゅっぱつ(出発)	○				
433	しゅみ					○
434	しょうかい<紹介>		○			○
435	しょうがくせい(小学生)		○	○		
436	しょうがつ(正月)	○				
437	しょうがっこう(小学校)			○		○
438	しょうしょう(少々)		○			
439	じょうず(上手)				○	○
440	じょうぶ[丈夫]				○	
441	しょうゆ			○		
442	しょうらい<将来>	○		○		
443	しょくじ(食事)	○	○	○	○	
444	しょくどう(食堂)	○	○	○	○	
445	しらべる<調べる>	○				
446	しる(知る)		○	○		
447	しろい(白い)	○	○	○		
448	-じん/にん/り(人)	○			○	
449	しんかんせん<新幹線>	○	○		○	
450	しんごう(信号)			○		
451	じんじゃ<神社>					
452	しんせつ(親切)	○			○	
453	しんぱい(心配)	○	○	○		
454	しんぶん(新聞)	○		○	○	
455	すいえい(水泳)		○		○	
456	すいか					
457	すうがく(数学)	○	○	○		
458	スーパー	○	○	○		○
459	スカート		○	○		○
460	すき(好き)	○			○	○
461	スキー					
462	-すぎ					
463	すぎる	○				
464	すく[空く]	○				○
465	すぐ			○		○
466	すくない(少い)	○		○		
467	すごい	○				○
468	すこし(少し)	○	○	○		○
469	すし		○		○	

470	すずしい			○	○	
471	すすむ<進む>	○	○			
472	～ずつ					
473	すっかり	○		○		○
474	ずっと		○			
475	すっぱい					
476	すてき	○				○
477	すてる					○
478	すばらしい			○		
479	スプーン			○		
480	スポーツ	○	○	○	○	
481	すむ(住む)					
482	すもう<相撲>	○	○			
483	する	○	○	○	○	○
484	すわる(座る)	○	○	○		○
485	せ/せい<背>			○		
486	せいかつ(生活)	○			○	○
487	せいと<生徒>	○	○			
488	せかい(世界)					
489	せき[席]	○		○		○
490	せつめい(説明)					
491	せなか					
492	ぜひ	○	○			
493	せまい				○	
494	～せる(させる)			○		
495	せわ(世話)					
496	せんげつ(先月)		○			
497	せんじつ(先日)	○	○	○		
498	せんしゅう(先週)	○	○			
499	せんせい(先生)	○	○	○	○	
500	ぜんぜん[全然]	○				
501	せんたく<洗濯>	○	○	○		○
502	ぜんぶ(全部)	○	○			○
503	そう	○		○	○	○
504	そうじ		○	○	○	○
505	～そうだ	○	○	○		
506	そうだん<相談>			○		○
507	そこ			○	○	
508	そして/そうして			○	○	○
509	そちら/そっち	○		○	○	
510	そつぎょう(卒業)	○				○
511	そと(外)					
512	その					
513	そば[蕎麦]				○	
514	そば[側]			○	○	
515	そふ(祖父)			○		

516	そば(祖母)			○		
517	そら(空)		○	○		○
518	それ＊	○	○	○	○	
519	それから	○	○	○	○	○
520	それで	○	○	○		○
521	それでは/それじゃ		○		○	
522	それとも	○	○			
523	それに	○		○		
524	そろそろ					○
525	そんな					、
526	～た	○		○		
527	～だ			○	○	○
528	～たい			○		
529	-だい(台)	○		○	○	
530	だいがく(大学)	○	○	○		
531	だいがくせい(大学生)		○	○	○	○
532	だいじ(大事)		○			
533	だいじょうぶ					○
534	だいすき(大好き)					○
535	たいせつ(大切)	○				
536	だいたい[大体]	○				
537	たいてい[大抵]		○	○		
538	だいふ					
539	たいふう(台風)			○		○
540	たいへん<大変>	○				
541	たかい(高い)		○	○	○	
542	だから					
543	～たがる	○		○		
544	たくさん	○	○	○	○	○
545	タクシー				○	○
546	～だけ	○		○		
547	だす(出す)			○		○
548	たすける<助ける>					
549	たずねる[訪ねる]			○		
550	ただしい(正しい)	○				
551	たたみ	○				
552	-たち	○		○		○
553	たつ(立つ)		○	○		○
554	たてもの(建物)		○		○	
555	たてる(立てる)		○	○		
556	たとえば					○
557	たなばた(七夕)	○				
558	たのしい(楽しい)		○	○	○	
559	たのしむ(楽しむ)	○				
560	たのむ<頼む>	○	○	○		○
561	たぶん	○		○		○

562	たべもの(食べ物)	○	○	○	○	○
563	たべる(食べる)	○	○	○	○	
564	たまご					
565	ため					
566	だめ					○
567	～たら		○	○		
568	～たり	○		○		
569	だれ	○	○	○	○	
570	たんじょうび	○		○		
571	だんだん	○	○			
572	ちいさい(小さい)		○	○	○	○
573	ちかい(近い)	○				
574	ちがう<違う>	○				○
575	ちかく(近く)	○			○	○
576	ちかてつ(地下鉄)					○
577	ちから(力)	○				
578	ちち(父)	○		○		○
579	チャット					○
580	ちゃどう(茶道)					
581	-ちゃん			○		
582	～ちゅう/じゅう	○			○	
583	ちゅうい<注意>			○		
584	ちゅうがくせい(中学生)	○	○			
585	ちゅうがく/ちゅうがっこう(中学/中学校)	○				
586	ちょうど	○	○	○		
587	ちょっと	○	○	○	○	○
588	つかう(使う)	○	○	○		○
589	つかれる<疲れる>		○	○		
590	つき(月)	○	○			○
591	つぎ(次)	○				
592	つく[付く]			○		○
593	つく(着く)	○		○		
594	つくえ	○	○	○	○	
595	つくる(作る)	○		○	○	○
596	つける[付ける]		○	○	○	
597	つごう(都合)	○	○			
598	つたえる(伝える)					
599	つづく					
600	つづける	○				○
601	つとめる[勤める]					
602	つまらない			○	○	
603	つめたい(冷たい)			○		○
604	つもり		○	○		
605	つゆ<梅雨>			○		
606	つよい(強い)			○		
607	つれる(連れる)	○		○		

608	て(手)	○				
609	～て	○	○	○		
610	～で	○		○	○	○
611	テーブル	○	○	○	○	○
612	でかける(出かける)	○	○	○		○
613	てがみ(手紙)	○	○	○	○	○
614	できる[出来る]		○	○		○
615	てぐち(出口)					○
616	テスト	○	○		○	
617	てつだう(手伝う)	○		○		○
618	では/じゃ	○		○	○	○
619	デパート		○	○	○	○
620	～ても/でも	○		○		
621	でも		○		○	○
622	てらく寺>					○
623	でる(出る)	○	○	○		○
624	テレビ	○	○	○	○	○
625	てん<点>	○				
626	てんいん(店員)	○	○	○		○
627	てんき(天気)	○	○	○		
628	でんき(電気)	○		○		○
629	でんしじしょ(電子辞書)	○				
630	でんしゃ(電車)	○	○	○	○	○
631	でんわ(電話)		○	○	○	○
632	～と		○	○	○	○
633	-ど(度)	○		○		
634	ドア	○		○		○
635	トイレ		○		○	○
636	どう	○		○	○	○
637	どうして	○				
638	どうぞ				○	○
639	どうぶつ(動物)					
640	どうも		○			
641	とおい(遠い)					
642	とおく(遠く)					
643	-どおり					
644	とおる(通る)	○				
645	～とか	○				○
646	とき(時)		○	○		○
647	時々(時々)			○		○
648	とくい[得意]	○				
649	とけい(時計)	○	○	○	○	○
650	どこ	○	○	○	○	
651	ところ(所)	○	○	○		○
652	ところで		○			
653	とし(年)	○		○		

654	としょかん(図書館)	○	○	○	○	○
655	どちら/どっち	○	○	○	○	
656	とても	○		○	○	○
657	どなた	○				
658	となり	○		○	○	○
659	どの					
660	とぶ[飛ぶ]		○			○
661	トマト		○			
662	とまる<泊まる>	○		○		
663	とまる(止まる)	○	○			
664	とめる(止める)	○				
665	ともだち(友だち)	○	○	○	○	○
666	とり(鳥)	○	○	○		
667	とる[撮る]	○		○	○	○
668	とる[取る]	○		○		○
669	どれ*		○	○		
670	とんでもない	○				
671	どんな	○	○		○	○
672	ない		○	○		○
673	～ない			○		
674	なおす[直す]	○	○			
675	なおる[治る]	○				
676	なか(中)		○	○	○	
677	ながい(長い)	○	○	○		
678	なかなか		○	○		
679	～ながら		○	○		
680	なく(泣く)			○		○
681	なげる					
682	なさる		○	○		
683	なし[梨]		○	○		
684	なぜ	○				
685	なつ(夏)	○		○	○	
686	なつやすみ(夏休み)			○	○	○
687	なっとう<納豆>		○			
688	～など	○				
689	なに/なん(何)	○	○	○	○	○
690	なまえ(名前)		○	○		
691	～なら	○				
692	ならう(習う)			○		
693	ならぶ<並ぶ>	○	○			
694	ならべる<並べる>	○				○
695	なる		○	○		○
696	なるほど	○				
697	なれる[慣れる]					○
698	～なんて	○				
699	～に		○	○	○	○

700	にあう	○	○	○		○
701	におい		○			
702	にがて					
703	にぎやか				○	
704	にく(肉)	○	○			
705	-にくい			○		
706	にし(西)					
707	-にち(日)			○		
708	につき(日記)	○	○	○		
709	にもつ		○		○	○
710	にゅうがく(入学)					
711	ニュース					○
712	にる[似る]					
713	にわ			○		
714	にんぎょう(人形)					○
715	ぬぐ	○		○		○
716	～ね			○	○	○
717	ねがう	○		○		
718	ネクタイ	○	○		○	
719	ねこ		○	○		
720	ねだん	○	○			
721	ねつ	○		○		
722	ねる(寝る)		○	○	○	
723	-ねん(年)			○		
724	ねんがじょう<年賀状>					
725	-ねんせい(年生)	○				
726	～の	○		○	○	○
727	ノート		○	○	○	
728	のこる					
729	～ので	○		○		
730	のだ	○				
731	～のに	○				
732	のぼる(登る)	○	○			○
733	のみもの(飲み物)	○			○	
734	のむ(飲む)		○	○	○	○
735	のり[海苔]	○				
736	のりかえる<乗り換える>					
737	のりもの(乗り物)	○				○
738	のる(乗る)	○		○	○	○
739	は[歯]		○	○	○	
740	～は			○	○	○
741	～ば		○	○		
742	パーティー	○	○			○
743	はい	○		○	○	○
744	はいる(入る)		○	○		○
745	はがき<葉書>	○				

746	～ばかり	○		○		○
747	はかる[計る]	○				
748	はく[履く]	○	○	○		○
749	はこ		○	○	○	
750	はこぶ(運ぶ)					
751	はさみ	○		○		
752	はし[橋]		○			○
753	はし[箸]	○	○	○		
754	はじまる(始まる)		○			
755	はじめて[初めて]	○	○	○		
756	はじめる(始める)	○				○
757	はしる(走る)	○	○	○		
758	バス	○	○		○	
759	バスてい<停>					
760	はず	○				
761	パソコン	○		○		
762	はたらく<働く>			○		
763	はっきり	○	○			
764	はな(花)	○	○	○		○
765	はな[鼻]	○				○
766	はなす(話す)		○	○		
767	バナナ			○		
768	はなび(花火)					
769	はなみ(花見)	○		○		
770	はは(母)	○	○	○		○
771	はやい[速い]		○			
772	はやい(早い)	○		○		
773	バラ	○				○
774	はらう[払う]	○				
775	はる(春)		○	○	○	
776	はるやすみ(春休み)	○				
777	はれる(晴れる)		○			○
778	はん(半)			○	○	
779	ばん[晩]					
780	-ばん(番)	○				○
781	パン	○		○	○	
782	ハンカチ					
783	ばんごう(番号)					
784	はんたい<反対>					
785	ハンバーガー			○		
786	はんぶん(半分)	○				
787	ひ(日)	○		○		○
788	ひ(火)	○	○			○
789	ピアノ			○		○
790	ひがし(東)		○			
791	-ひき<匹>	○		○		

792	ひく(引く)	○	○	○		
793	ひく[弾く]			○		○
794	ひくい	○				
795	ひこうき<飛行機>	○	○		○	
796	ひだり(左)				○	○
797	びっくり					○
798	ひっこす	○				
799	ひと(人)		○	○		○
800	ひなまつり					○
801	ひま	○			○	
802	びょういん(病院)		○	○		
803	びょうき(病気)			○		○
804	ひらがな	○				
805	ひらく(開く)			○		○
806	ひる<昼>	○	○	○	○	
807	ひるごはん<昼ご飯>					
808	ひろい(広い)		○	○	○	
809	ひろう[拾う]					
810	プール	○				○
811	ふえる			○		
812	ふかい					
813	ぶかつ/ぶかつどう(部活/部活動)	○				
814	ふく<服>			○	○	
815	ふく[吹く]			○		
816	ぶた					
817	ふつう					
818	ふとい(太い)					
819	ぶどう		○			
820	ふね		○	○	○	
821	ふべん(不便)					
822	ふむ[踏む]			○		
823	ふゆ(冬)		○	○		
824	ふゆやすみ(冬休み)					○
825	ふる(降る)	○		○		
826	ふるい(古い)	○			○	
827	プレゼント	○	○	○		○
828	ふろ<風呂>	○		○		
829	-ふん(分)	○			○	
830	ぶんか(文化)					
831	ぶんかさい(文化祭)	○				
832	～へ			○		
833	へいき[平気]					
834	へいせい(平成)					
835	へた(下手)				○	
836	ベッド					○
837	ペット	○		○		

838	へや(部屋)		○	○	○	○
839	へる[減る]	○	○			
840	へん[辺]	○		○		
841	べんきょう(勉強)	○	○	○	○	
842	へんじ<返事>	○				
843	べんとう<弁当>			○		○
844	べんり(便利)	○			○	
845	ほう(方)	○	○	○	○	○
846	ぼうし[帽子]		○	○		
847	ほうそう<放送>					
848	ホームステイ	○				
849	ホームページ	○				
850	ボールペン	○	○	○	○	
851	ほか(外)				○	
852	ぼく	○				
853	ほし(星)	○	○			
854	ほしい			○		
855	ほそい	○		○		
856	ホテル			○		
857	〜ほど	○		○		○
858	ほとんど			○		
859	ほめる			○		○
860	ボランティア	○				
861	ほん(本)	○	○	○	○	○
862	-ほん(本)	○			○	
863	ほんとう<本当>				○	○
864	まあ					
865	まあまあ	○				
866	まい(毎)-	○	○	○		
867	-まい(枚)	○			○	
868	まいる	○				
869	まえ(前)	○	○	○	○	○
870	まがる(曲がる)		○			○
871	まじめ	○				
872	〜ます	○	○			○
873	まず	○	○	○		○
874	まずい			○	○	
875	また	○	○	○		○
876	まだ		○	○		○
877	まだまだ	○				
878	まち(町)	○	○	○	○	
879	まつ(待つ)		○	○		○
880	まっすぐ		○			○
881	まつり(祭り)					
882	〜まで	○	○	○	○	○
883	まど(窓)			○		○

884	まにあう(間に合う)					○
885	まま	○				
886	まもる(守る)			○		○
887	まるい		○			○
888	まわり[周り]		○			
889	まわる(回る)	○				
890	まんが<漫画>			○		○
891	まんなか	○				
892	みえる(見える)	○		○		
893	みがく				○	
894	みかん		○		○	
895	みぎ(右)				○	○
896	みじかい(短い)	○				
897	みず(水)	○		○		○
898	みせ(店)	○	○	○	○	
899	みせる(見せる)			○		○
900	みそ					○
901	みそしる		○			○
902	～みたいだ	○	○			
903	みち(道)		○			○
904	みどり[緑]	○	○	○		
905	みな/みんな			○		○
906	みなみ(南)	○				
907	みみ(耳)	○				
908	みる(見る)	○	○	○	○	○
909	むかえる<迎える>			○		○
910	むかし(昔)		○			○
911	むこう(向こう)	○				
912	むずかしい<難しい>		○	○	○	
913	むすこ					
914	むすぶ					
915	むすめ					
916	むら(村)	○				
917	め(目)					○
918	-め(目)					○
919	-めい(名)					
920	めいわく<迷惑>		○			
921	メートル	○				
922	メール	○				○
923	めがね	○	○	○		○
924	めしあがる			○		
925	めずらしい	○	○			
926	メニュー		○			○
927	～も			○		○
928	もう	○	○	○		○
929	もうす<申す>	○	○			

930	もえる	○				
931	もし	○	○			
932	もしもし		○			○
933	もちろん	○				
934	もつ(持つ)	○	○	○		○
935	もっと	○	○			
936	もどる<戻る>	○	○	○		○
937	もの(物)	○	○	○		○
938	もらう		○	○		
939	もんだい(問題)					
940	～や	○		○		○
941	～や(屋)			○		
942	やおや<八百屋>					
943	やきゅう(野球)				○	
944	やく[焼く]	○	○			
945	やくそく(約束)	○	○	○		○
946	やさい					○
947	やさしい[易しい]				○	
948	やさしい[優しい]	○		○		
949	やすい(安い)		○	○	○	○
950	～やすい	○		○		
951	やすむ(休む)	○		○	○	○
952	やはり/やっぱり		○	○		○
953	やぶれる[敗れる]	○				
954	やま(山)		○	○		○
955	やまのぼり(山登り)					○
956	やむ(止む)	○				
957	やめる	○		○		
958	やる			○		
959	やわらかい	○				
960	ゆ<湯>					
961	ゆうがた(夕方)	○	○		○	○
962	ゆうびんきょく<郵便局>		○	○	○	○
963	ゆうべ		○	○	○	○
964	ゆうめい(有名)	○			○	
965	ゆかた<浴衣>	○				
966	ゆき(雪)		○	○	○	○
967	～ゆき(行き)	○				
968	ゆっくり		○	○		○
969	ゆび(指)	○				
970	ゆめ<夢>			○		
971	ゆるす					
972	～よ	○		○	○	○
973	ようじ(用事)					○
974	ようす					
975	～ようだ	○	○	○		

976	ようふく<洋服>	○				
977	よく		○	○		
978	よこ		○	○	○	
979	よてい(予定)	○	○			
980	よぶ(呼ぶ)		○	○		○
981	よほう	○	○	○		
982	よむ(読む)		○	○	○	
983	～より	○	○	○		
984	よる[寄る]	○	○	○		
985	よる[由る]	○	○			
986	よる(夜)		○	○		○
987	よろこぶ	○		○		
988	よろしい/よろしく				○	
989	よわい<弱い>			○		
990	ラーメン	○		○		
991	らいげつ(来月)	○				○
992	らいしゅう(来週)	○	○	○		
993	ライス					
994	らいねん(来年)			○		
995	～らしい			○		
996	ラジオ					
997	リサイクル					
998	りっぱ				○	
999	りょう[寮]	○		○	○	○
1000	りょうしん(両親)	○	○			
1001	りょうり(料理)	○		○	○	○
1002	りょこう(旅行)		○	○		
1003	りんご	○	○	○	○	
1004	るす<留守>	○		○		
1005	れいぞうこ			○		○
1006	れきし<歴史>	○				
1007	～れる(られる)	○				○
1008	れんしゅう(練習)	○		○		○
1009	れんらく			○		
1010	ろうか[廊下]			○		
1011	～わ				○	
1012	わあ	○				
1013	わかい(若い)	○				
1014	わかる(分かる)		○	○	○	○
1015	わしつ(和室)					
1016	わすれもの(忘れ物)	○				
1017	わすれる(忘れる)			○		
1018	わたし/わたくし(私)	○	○	○	○	○
1019	わたす	○	○			
1020	わたる	○	○			○
1021	わらう<笑う>	○				

1022	わるい(悪い)	○	○	○	○	○
1023	～を	○	○			○
	一致語彙合計	553	399	506	268	361
	一致率 (%)	54.1	39.0	49.5	26.2	35.3
	大学名	慶北	慶尚	釜山	全南	全北